



2022年3月14日

各 位

会 社 名：株式会社SKIYAKI
代表者名：代表取締役社長 小久保 知洋
(コード番号：3995 東証マザーズ)
問合せ先：取締役 酒井 真也
(TEL. 03-5428-8378)

通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

2021年9月13日に公表した2022年1月期(自2021年2月1日至2022年1月31日)の業績予想につきまして、下記のとおり修正するとともに、特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2021年2月1日～2022年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,874	百万円 45	百万円 12	百万円 55	円 銭 5.14
今回修正予想(B)	4,907	97	94	121	11.36
増減額(B-A)	33	52	82	66	6.22
増減率(%)	0.7	115.6	683.3	120.0	121.0
(ご参考)前期実績 (2021年1月期)	4,922	129	72	△22	△2.15

2. 修正の理由

前回発表の業績予想(2021年9月13日)に対し、ファンクラブサービスにおける有料会員数が堅調に増加していることから、売上高は業績予想比で33百万円の増加となる見込みです。

営業利益については、売上原価であるECサービスに関連する倉庫物流費用の発生が想定よりも抑えられ、販売費及び一般管理費である広告宣伝費、給料手当、回収手数料等も想定よりも減少傾向にあることから、業績予想比で52百万円の増加となる見込みです。

経常利益については、営業利益の増加に加え、為替差益の発生等の影響により、業績予想比で82百万円の増加となる見込みです。

また、特別利益として関係会社株式売却益75百万円を計上し、特別損失として本社オフィス一部解約に伴う固定資産の減損損失35百万円及び事務所移転費用10百万円、貸倒懸念債権に対する貸倒引当金繰入額47百万円等を計上するとともに、法人税等調整額△54百万円を計上する見込みであるため、親会社株主に帰属する当期純利益は、業績予想比で66百万円の増加となる見込みです。

3. 特別損失（貸倒引当金繰入額）の内容

特定の取引先に対する未収入金の一部について、回収可能性に疑義が生じたため、貸倒引当金繰入額 38 百万円を特別損失に計上する見込みです。また、その他に関係会社貸付金に係る貸倒引当金 8 百万円を計上し、特別損失（貸倒引当金繰入額）の合計は 47 百万円となる見込みです。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上